

オニホソコバネカミキリ

Necydalis gigantea gigantea Kano

コウチュウ目
COLEOPTERA
カミキリムシ科
Cerambycidae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (耶馬溪町)

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・大分・宮崎)

生息環境 幼虫の発生はクワの古木。

現 状 耶馬溪町で1976年に1頭記録されたのみ。

クロサワヒメコバネカミキリ

Epania septentrionalis Hayashi

コウチュウ目
COLEOPTERA
カミキリムシ科
Cerambycidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 広葉樹の自然林に局地的に分布するが、環境の悪化した生息地がみられ、その減少が懸念される。

県内分布 (湯布院町), 庄内町

分布域 本州 四国 九州(福岡・大分)

生息環境 自然林内やその周辺に生息し、クリなどの花に飛来する。ミズキ・クマノミズキが食草。

現 状 湯布院町ではクマノミズキの立ち枯れで発生していたが、発生木の消滅により、その後生息が確認されていない。庄内町ではごく少数の採集記録がある。

ヒコサンヒゲナガコバネカミキリ

Glaphyra adachii
Takakuwa et Fujita

コウチュウ目
COLEOPTERA
カミキリムシ科
Cerambycidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 九州にのみ点々と分布し、非常に希な種である。県内では、食草などの伐採による生息地の環境悪化が懸念される。

県内分布 (別府市), 緒方町

分布域 九州(福岡・熊本・大分)

生息環境 低山地から山地。エゾエノキが食草。

現 状 別府市では最近生息が確認されていない。